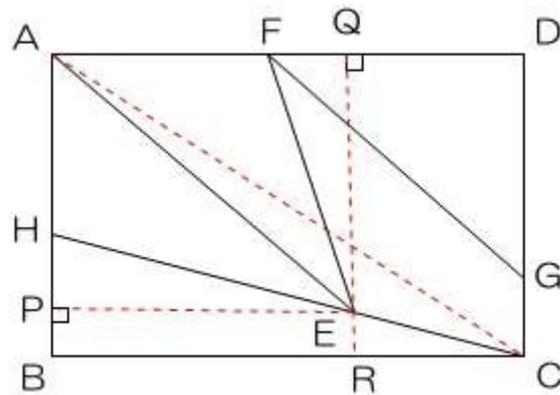


## 算数オンライン塾 9月21日の問題解説



図で、ACは全体の長方形を2等分するので、1つの三角形の面積を【1】とすれば、三角形ABC=【5】÷2=【2.5】になるから、AH:HB=2.5-1:1=3:2

EからBCに平行に線を引き、ABとの交点をPとすると、三角形AHEと三角形HBCが同じ面積なので、PE:BC=2:3

Eを通り、ABに平行な直線を引き、ADとの交点をQ、BCとの交点をRとすると、AB=(5) AH=(3)、HB=(2) PE:BC=2:3から

$$HP = (2) \times \frac{2}{3} = \left(\frac{4}{3}\right) \text{ から、} ER = (2) - \left(\frac{4}{3}\right) = \left(\frac{2}{3}\right)$$

$$QE = (5) - \left(\frac{2}{3}\right) = \left(\frac{13}{3}\right)$$

$$AF \times \left(\frac{13}{3}\right) = (2) \times 13\text{cm より } AF = 6\text{cm}$$

(答え) 6cm